

2025 年 11 月 10 日

各 位

木徳神糧株式会社

株式会社神明との米穀事業における 合併会社「日本精米センター(株)」設立について

木徳神糧株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鎌田 慶彦、以下「木徳神糧」)は、株式会社神明(本社:東京都中央区、代表取締役社長:藤尾 益雄、以下「神明」)と、米穀事業を中心とした新たな事業展開を目的に、合併会社を設立することに合意しましたのでお知らせいたします。

1. 合併会社設立の背景と目的

当社は「コメビジネスを軸に世界中の消費者にコメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、健康で楽しいライフスタイルの実現をサポートする」ことを経営理念として掲げ、消費者のニーズに対応した事業展開に努めてまいりました。

神明は、「私たちはお米を通じて、素晴らしい日本の水田、文化を守り、おいしさと幸せを創造して、人々の明るい食生活に貢献します。」の企業理念のもと、基幹事業である米穀事業に加え、無菌包装米飯等の加工食品の製造販売、神明グループとしては、国内外での外食事業の展開、さらには青果物や水産物の取扱いなど食に関わる多種多様なビジネスを展開されております。

日本の米穀卸業界を取り巻く経営環境は、構造的な課題と市場環境の変化により、厳しい局面を迎えています。人口減少や食生活の多様化にともなう消費量の減少に加え、農業従事者の高齢化や気候変動による不作など、供給面でも不安定な状況が続いております。

また、燃料費や物流費の高騰、労働力不足による人件費の上昇なども加わり、経営を圧迫する要因が増加しております。特に地方における配送網の維持は困難を極めており、これまで以上の効率化と協業体制の構築が急務となっております。

このような経営環境のもと、精米工場は、単なる加工拠点から「地域農業のハブ」「消費者価値創出の場」への進化し、消費者・生産者・流通業者をつなぐ中核として、柔軟性と高付加価値を両立する体制づくりが必要と考えております。加えて、消費者ニーズの多様化と流通構造の変化に対応し、品質管理・小ロット対応・付加価値創出などの役割を担う重要な拠点(高品質・安全性の確保、多品種・少量生産・健康志向への対応、環境配慮)と位置づけ持続可能な工場運営を行っていく必要があるとの両社の認識が一致し、今回の米穀事業を中心とした新たな事業展開を目的とした合併会社の設立に合意しました。

2. 合併会社の概要

(1)名称	日本精米センター株式会社
(2)所在地	佐賀県鳥栖市藤木町字若桜 6-8
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役会長 鎌田 慶彦 代表取締役社長 藤尾 益雄
(4)役員	取締役 今野 稔 取締役 船木 秀邦 監査役 竹内 伸夫
(5)事業内容	穀類の搗精及び精米
(6)設立予定	2026 年 4 月 1 日

3. 合併会社の主な取組み

(1) 環境対応への取組み

省エネルギー設備の導入および太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用を推進し、環境負荷の低減を図る。

(2) 高効率・省力化の実現

高効率な設備の導入と自動化を進めることで、少人数での運営が可能なコンパクトかつ低コストな工場体制を構築する。

(3) 高度な工場・品質管理体制

国際認証の取得や SDGs への取組みを通じて、信頼性の高い製造環境を提供する。

(4) 柔軟な在庫機能の確保

原料サイロを活用し、十分な在庫機能を確保することで、産地からの物流課題に柔軟に対応できる体制を整える。

(5) 共同配送による物流効率化

九州全域へのアクセスに優れた工場立地を活かし、参画企業間での共同配送を実施。物流の効率化を図るとともに、地域の物流課題に対応する。

4. 神明の概要

(1)名称	株式会社神明
(2)所在地	東京都中央区日本橋小網町 16-15
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤尾 益雄
(4)事業内容	米の搗精、米糠・米油の製造、米穀及び食品の仕入・販売、 米穀及び食品等の生産、加工、販売並びに輸出入等を行う 子会社等の経営管理及びそれに附帯する事業
(5)設立	2018 年 4 月 5 日
(6)ホームページ	https://www.akafuji.co.jp/

◆ 本件に関するお問合せ先

木徳神糧株式会社 社長室：中西、渡邊 TEL. 03-3233-5125



左:当社鎌田社長、右:神明藤尾社長



左から:当社今野取締役、当社竹内会長、当社鎌田社長、神明藤尾社長、神明船木取締役